## 「郷土学習」の教育的効果と沼田の「イマ」を見る

教育委員会では、沼田町にある郷土資料や地域資源を活用した事業を実施していま す。

また、沼田学園では、「ふるさとに誇りをもつ心を育む」取り組みとして、「沼田学」 が行われています。

こうした「郷土学習」の教育的効果についてご紹介します。

## 1.「郷土学習」のはじまり

「郷土学習」のはじまりは、明治初期と言われており、第二次世界大戦後には、社会科のなかで、「郷土」について脚光を浴びます。

その後、平成18年に教育基本法が改正され、新たに伝統と文化を尊重し、郷土愛を 育むことなどが教育の目標として追記されました。

また、農村地域の小規模校は、都市部に劣らない特色ある学校づくりをする必要が出てきました。

## 2. 「郷土学習」の教育的効果

「郷土学習」は、山や川などの自然資源、祭りや踊りなどの伝統文化資源、農業などの地場産業などの経済資源により実現し、特に地域住民は、「郷土学習」を支える重要な資源とされています。

つまり、「郷土学習」は、地域ならではの学びであり、 この学習を通して地域の良さについて知ることとなり、 その良さをどのように発展させるかを考えて学習するこ とになります。

この学習こそが、「郷土学習」の教育的効果であり、こうした経験を通して、自らの将来の考え方に結びつけ、 職業選択につながるとされています。

沼田学園では、「沼田学」として、あんどん作成や稲作体験などが行われ、教育委員会では、新たに沼田学とリンクさせた社会教育事業「沼田っ子の夢応援事業」を行い、沼田っ子の「郷土学習」に取り組んでいます。



▲沼田学の様子(稲刈り体験)

## 3. まとめ

今回は、「郷土学習」の教育的効果についてご紹介しました。

「郷土学習」は、地域の特色を活かすことから、唯一無二の教育として重要だとされています。

教育委員会では、「郷土学習」と「運動不足の解消」を目的に「沼田町タイムスリップ・ウォーキング〜昭和時代へ〜」を実施しております。詳しくは、教育委員会ブログ、配布済みのチラシをご覧ください。

実際に施設を見たり、地域の先輩たちにむかしの沼田のことを聞いてみると新しい発見があるかもしれません。

お問い合わせ … 沼田町教育委員会 (電話35-2132)

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: https://blog.canpan.info/numakyoui/



めっくる